

実施期間

8.3 月

8.13 木

会場

京都市立芸術大学

京都市下京区下之町57-1

SUMMER ART SCHOOL 2026

KYOTO
CITY
UNIVERSITY OF
ARTS

京都芸大サマーアートスクール 講座案内

本講座は、京都市立芸術大学美術学部が長い歴史の中で蓄積してきた芸術教育の知識や技術を多くの皆様に広く提供するため開講するものです。

現在設置されている美術学部の専攻から実技・講義とも多彩な内容の講座で、本学の教員や非常勤講師、大学院の学生などが直接指導します。

京都芸大の授業を体験できるこの機会に、皆様のご参加をお待ちしております。

2026年 7月1日(水) 10:00～ 募集開始

期間内先着順

受講料決済完了時に受講確定

京都市立芸術大学

Kyoto City University of Arts — founded in 1880 —

KYOGEI
TERRACE
テラスのような大学・京都芸大

申込方法

募集
期間

2026年 7月1日(水)10:00 ~
7月9日(木)17:00

先着順
受付

受講料の
決済完了時に
受講確定

- 各講座とも、応募数が定員に達した時点で受付を終了します。
- 申込数が最少催行人数に満たない場合は、開講を中止することがあります。
- 販売終了後に定員数に猶予がある場合は、チケットの販売を再開することがあります。(販売期間中であれば、特に通知は行いません。)
- 都合により予定する開催内容に変更が生じる場合があります。予めご了承ください。
- 悪天候や自然災害、その他の理由により実施が難しいと判断した場合は、本講座の開催を中止します。その際、受講料は返金いたします。(振替日程による実施はいたしません。)

各講座の内容は、本紙 または 本学ウェブサイトにてご確認ください。

▼ サマーアートスクール 2026 案内 (ウェブサイト)

<https://www.kcua.ac.jp/general/summer-art-school/sas2026/>

以下の手順に沿ってお手続きをお願いします。

Step 1 受講する講座を選択

★ チケット販売システムを使用している都合上「チケットを選ぶ」「チケットの決定」などの表現がありますが、今回チケット形式での発行物はありません。

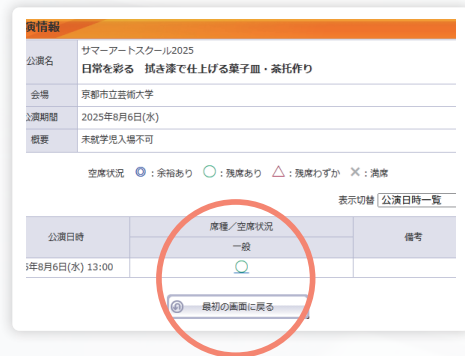
1 本学ウェブサイトの「チケット案内」ページから、申込ページ(外部サイト)へ移動します。

<https://www.kcua.ac.jp/ticket/>

◀ この URL から応募フォームのページに移ります。

2 希望する講座の「購入」ボタンを押します。

現れた画面の「席種/空席状況」の下の「○」をクリックして次の画面に進みます。



3 予約枚数(受講を申し込む人数)を選択し、「チケットの決定」を選択します。



Step 2 受講料の支払方法を選択

- 支払い方法は「クレジットカード（JCB、VISA、master card、american express）」または「セブン-イレブン窓口支払い（現金またはnanaco）」となります。
- 「セブン-イレブン窓口支払い」を選択した場合、1申込（1講座）ごとに189円の手数料が発生します。また、申込日から5日以内に支払を完了しない場合は申込が無効となりますのでご注意ください。

Step 3 受講者情報を入力

1 「お客様情報」「送付先情報」「来場者情報」を入力します。

「クレジットカード情報」の項目は、カード決済を選択された場合のみ表示されます。

- 複数名でお申し込みの場合、「お客様情報」「送付先情報」には代表者様（支払者）の情報をご入力ください。
- 「来場者情報」には、他の参加者名（複数申込の場合）や年齢（受講対象年齢枠がある講座を希望されている場合）をご入力ください。
- 小学生のお子様を受講される場合は、保護者様1名のご同伴をお願いいたします。作品1点をお子様と一緒に制作される場合は、同伴の方の受講料は不要です。（作品をそれぞれ制作される場合は、1名ずつお申し込みいただく必要があります。）

2 利用規約に同意します。

3 予約内容・支払内容を確認し、「予約する」を押します。

4 確定します。

受講料の決済完了をもって受講確定となります。

支払完了後のキャンセルによる受講料の払戻しは、いかなる場合も受け付けません。予めご了承のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

手順が完了したら…

- ① ご登録のメールアドレス宛に、決済完了および受講確定のお知らせをお送りしますので、ご確認ください。「kcuu_ticket@e-get.jp」からのメールを受信できるよう、あらかじめ設定をお願いいたします。
- ② 7月15日以後、1週間以内を目処に、受講される講座の最終案内および受講証を郵送します。
- メールが届かない場合や、最終案内の書類が届かない場合は、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。

講座内容とスケジュール

内容の詳細は、以降に記載する各講座の紹介をご参照ください。

8/3

月

8/4

火

8/5

水

...

8/7

金

...

8/11

火・祝

8/12

水

8/13

木

2

日本画講座

水墨で
写生して
みよう

3

漆工講座

未広皿で体験する
根来塗風
研ぎ出し

4

芸術学講座

筆法を
通じて知る
日本絵画

5

陶磁器講座

手びねり体験
植木鉢を
作ろう

6

芸術学講座

中国絵画
通史
—古代から近世を中心に—

7

リベラルアーツ講座

言葉と記憶の
あいをさぐる
—海、しるし、群島—

1

日本絵画講座

伝統日本絵画技法
紙本画に親しむ
(2日間)

- ・ 開催会場はすべて本学構内です。
- ・ 受講対象を設定している講座があります。
(申込時に必要情報として年齢をお尋ねする場合があります。)
- ・ 実施予定が重複している講座があります。
複数の講座に申込の際には日程や時間帯にご注意ください。

1

日本絵画講座

伝統日本絵画技法
紙本画に親しむ

実技
講義

2日(計10時間)

対象 経験不問

2026年 8月3日(月)～8月4日(火)

各日 10:00～16:00 (昼休憩1時間を含む)

講師： 宇野 茂男 保存修復専攻教授 他

定員： 30名 (最少催行人数 10名)

受講料： 12,000円 (材料費・資料代込)

持ち物： 筆記用具、墨、硯、筆(線用/彩色用)
筆洗、ぞうきん、小皿

※ その他の材料・道具は講座で準備します。

※ 作業着(エプロンなど)をご持参いただくか、
汚れてもよい服装でお越しください。



▲ 円山応挙「仔犬図」(部分)

本講座は、日本絵画の伝統素材と表現を学ぶことを目的としています。

今回は円山応挙の「仔犬図」を題材に、天然岩絵具や胡粉、雲母等の材料や特徴について、実習と講義を行います。日本絵画の魅力を体験しましょう。

2

日本画講座

水墨で写生してみよう

2026年 8月4日(火) 13:00~17:00

講師： 翟建群 日本画専攻教授
林山珊 大学院美術研究科博士(後期)課程
美術専攻 日本画領域 在籍
堀真愛佳 大学院美術研究科修士課程
美術専攻(日本画) 在籍

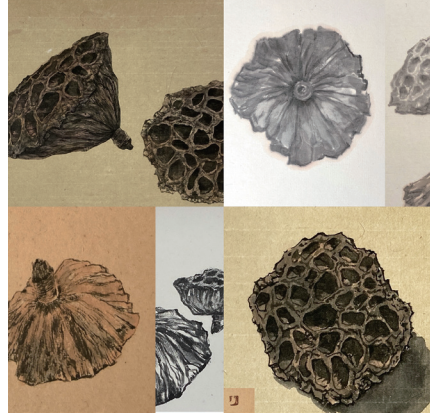
定員： 20名 (最少催行人数 10名)

受講料： 5,000円 (材料費・資料代込)

- ※ 使用する画材(筆・墨・紙)は講座で準備します。
- ※ 作業着(エプロンなど)をご持参いただくか、汚れてもよい服装でお越しください。

実技 1日(4時間)

対象 経験不問



▲ 水墨写生(参考例)

本講座では、筆と墨を用いて、モノ(静物)を対象とした写生をします。
観察し、感じ取って描く運筆の技法を通じて、水墨画の魅力を体験しましょう。

3

漆工講座

末広皿で体験する 根来塗風研ぎ出し

2026年 8月5日(水) 14:00~17:00

講師： 笹井史恵 漆工専攻教授
栗本夏樹 漆工専攻教授
安井友幸 漆工専攻教授
大矢一成 漆工専攻准教授

定員： 13名 (最少催行人数 5名)

受講料： 10,000円 (材料費・資料代込)

- 持ち物： ・筆記用具(鉛筆、消しゴム)
・長袖で簡単に脱ぎ着できる作業用の服
(かっぱう着、スモック、腕カバー、エプロンなど)

実技 1日(3時間)

対象 経験不問
小学5年生以上

- ※ 小学生の方は保護者同伴で
ご来場ください。



▲ 根来塗風の末広皿(制作例)
※ 制作するお皿はお一人につき1枚です。

今回はあらかじめ講師が黒漆の上に朱漆を塗り重ねた末広皿を、紙やすりを使って下の黒漆まで研ぎ出し、磨いて仕上げさせていただきます。

- ※ 末広皿の寸法は約縦16cm×横32cm×高さ2.4cmです。
- ※ 本漆を使用しているため、稀にかぶれる可能性があります。ご了承の上ご参加ください。



芸術学講座

筆法を通じて知る日本絵画

実技
講義

1日(6時間)

対象 経験不問

2026年 8月7日(金)

10:00~17:00 (昼休憩1時間を含む)

講師： 田島 達也 総合芸術学専攻教授

(運筆体験指導)

林 静佳 大学院美術研究科博士(後期)課程
美術専攻 保存修復領域 在籍

定員： 20名 (最少催行人数 10名)

受講料： 3,000円 (材料費・資料代込)

持ち物： 筆記用具

※ 運筆体験に使用する画材(筆・墨・紙)は講座で準備します。

※ 作業着などご持参いただくか、汚れてもよい服装でお越しください。

日本絵画において筆と墨による筆法は、その画家や流派の特徴として重視されてきました。

今回は、さまざまな画家の特徴を筆法という視点からあらためて見ていく講義の後、実際に筆を持って運筆を体験し、日本絵画の画法について理解を深めます。



▲ 京都府画学校絵手本より 椿2種
(京都市立芸術大学芸術資料館蔵)



陶磁器講座

手びねり体験 植木鉢を作ろう

実技

1日(3時間)

対象 経験不問
小学生以上 高校生以下

※ 小学生の方は保護者同伴でご参加ください。

2026年 8月11日(火・祝)

13:00~16:00

講師： 西條 茜 陶磁器専攻講師

定員： 10名 (最少催行人数 5名)

受講料： 7,000円 (材料費・資料代込)

持ち物： タオル (作業時手を拭く用)

エプロンなど作業着
(または汚れても良い服装でお越しください)

※ 使用する材料一式は講座で準備します。

※ 作品は焼成後、郵送(着払い)でお届けします。



▲ イメージ

やきものの技法のひとつ「手びねり」は、紐状の粘土を積み上げて形を作る技法を用いて成形する方法です。オリジナルの植木鉢を作りましょう。

出来上がった鉢に、あなたは何を植えますか…?

6

芸術学講座

中国絵画通史 — 古代から近世を中心に —

講義 1日(4時間)

対象 経験不問

2026年 8月12日(水)
10:00~15:00 (昼休憩1時間を含む)

講師: 竹浪 遠 総合芸術学専攻教授

定員: 25名 (最少催行人数10名)

受講料: 2,000円 (資料代込)

持ち物: 筆記用具 (鉛筆もご用意ください)



▲ 炳靈寺石窟付近の風景
(甘肅省、2025年/講師撮影)

中国絵画は三千年を超える歴史があり、日本絵画にも大きな影響を与えてきました。長大な時空の中で生まれ伝えられてきた中国絵画の展開をたどり、山水画、人物画、花鳥画などの鑑賞ポイントをご紹介します。本学芸術資料館所蔵の絵画作品や資料も閲覧していただく予定です。

7

リベラルアーツ講座

言葉と記憶のあいをさぐる — 海、しるし、群島 —

ワークショップ 1日(4時間)

対象 経験不問

2026年 8月13日(木)
13:00~17:00 (休憩を含む)

講師: 戸澤 幸作 共通教育(哲学)講師
堀田 千絵 共通教育(心理学)准教授
吉岡 尚孝 関西福祉科学大学准教授
本学非常勤講師

定員: 30名 (最少催行人数10名)

受講料: 700円 (材料費・資料代込)
※ 必要なものは講座で準備します。



言葉、イメージ、感覚を巡る対話形式の参加型ワークショップを通して、芸術、哲学、心理学、教育学を横断する自由な思考の旅に出かけましょう！ 小難しい知識や専門的な技術は一切必要ありません。この講座を通して、本学の「リベラル・アーツ」=「自由に生きるための技芸」という理念に基づき、広い意味でのアートを試みます。

主 催 京都市立芸術大学

問合せ先 京都市立芸術大学事務局 共創テラス・連携推進課

TEL : 075-585-2006 (平日午前8時30分~午後5時15分)

E-mail : summer-art@kcuu.ac.jp (サマーアートスクール専用)

サマーアートスクール 2026 案内ウェブサイト

<https://www.kcuu.ac.jp/general/summer-art-school/sas2026/>

会場

京都市立芸術大学

京都市下京区下之町 57-1

- ・地下鉄烏丸線、JR 各線、近鉄京都線「京都」駅下車 徒歩6分
- ・京阪電車「七条」駅下車 徒歩10分
- ・市バス 4・7・16・81・205・南5号系統「塩小路高倉・京都市立芸術大学前」下車すぐ

